Road

兵庫県立相生高等学校
第４１回生　第２学年　学年通信
平成３０年５月２日（水）第１７章

慌ただしかった４月も終わり、５月に入りました。新学年に入り、朝の小テストも３日から４日に増え、各教科の内容も難しくなりました。また部活動も中心学年として責任のある立場となり、とにかく忙しい日々を過ごしてきたかと思います。そんな中ようやくやってきたゴールデンウィーク！部活をしている人は総体などで忙しいとは思いますが、それでも平日よりは時間があります。４月に出遅れた人、取りこぼしたところがあった人、やりたくてもできなかったことがあった人は、この貴重な休みを有効に活用しましょう。

○新生徒会執行部　発足！！

第 41 代の生徒会が発足しました。今年度、生徒会は 41 回生が中心となり相高祭をはじめとするイベントやボランティア活動など様々な場面で活躍してくれます。メンバーたちもみなやる気に溢れ、この相生高校がより活気のあるいい学校になるよう頑張ってくれています。みんなで生徒会のメンバーを支えて相生高校を盛り立てていきましょう。

生徒会長：井上泰壱　　副会長　：井上尋貴・起塚亮
書　　記：高橋快勢・菊池洋亘　　会　計　：祖開渚・森川真衣
ＨＲ委員：山口夏実　　風紀委員：岡村美優　　通学委員：加藤晴香
図書委員：並木和音　　保健委員：辻愛奈　　体育委員：藤本董
文化委員：八木茜　　美化委員：久保田陽斗

○校外活動でペーロン競漕を体験しました。

４月１３日(金)　さわやかに晴れた天候の下、第３回ペーロン競漕が行われました。

生徒たちは、直接 IHI ふれあい広場に集合し開会式を行った後、午前中各クラスで練習、午後クラス対抗でレースを行いました。生徒たちは大きな掛け声で精いっぱい櫂を漕いでいました。各クラスとも親睦も深まり、素晴らしい一日になりました。チームの代表生徒の感想を掲載します。

● 1 位　２組 紅組
「カイは真っすぐ、しっかり漕ぎきる。」　２組　男子

今回、僕達のチームが優勝できたのは、指導員の方に言われた、『カイは真っすぐ、しっかり漕ぎきる。』これをチーム全員が意識できたからだと思います。これはペーロンに限らず、学校での生活や、部活動においてもそうだと思います。何事にも真っすぐ取り組み、しっかり最後までやりきる。これが成功する秘訣だということをペーロンから学びました。

● 2 位　５組 紅組
「ペーロン体験」　５組　男子

今回は２年生になって初めての行事、ペーロン体験でした。初めてペーロン船に乗る人もいる中、全員で力を合わせ全力で漕いだ結果、優勝は出来なかったものの準優勝することが出来ました。今回のペーロン体験はとてもいい経験になりました。

● 3 位　１組 紅組
「仲間と力を合わせる大切さ」　１組　男子

僕は、実際にペーロン船に乗ってみるまでは、男子が多いチームが強いのかなと思っていたので、女子と男子が 10 人ずつの１組は決勝に残れるのかなと思っていました。でも、実際に漕いでみると、１組はそこそこ速く、決勝に残ることができました。決勝では、皆が全力を尽くし、３位を勝ち取ることができました。このペーロンを通して、仲間と力を合わせることの大切さを改めて学べました。

● 4 位　５組 白組
「紅白で決勝レースに出たけど・・・」　５組　男子

僕たち５組は紅白のどちらも決勝レースへ出ることができました。ですが、実は白組のメンバーはほとんどが文化部と帰宅部で現役の運動部は５人に満たない人数でした。白組は楽しむつもりでこの組分けでしたが、結果は予選３位という本人たちも驚きの結果でした。

これも１年一緒に過ごしてできた絆の力だと思うので、このまま相高祭も盛り上げます!!

今後の日程

２日(水)　全員清掃(６限後)
９日(水)　生徒会役員認証式
１０日(木)　PTA 総会、人権講演会
２１日(月)～２４日(木)　中間考査
２４日(木)　通学路清掃
２８日(月)　教育実習開始
３１日(木)　選挙出前講演会(７限)
６月　６日(水)　除草作業(６限)
１５日(金)　午前相高祭ﾘﾊｰｻﾙ、午後相高祭
１６日(土)　相高祭
１８日(月)　代休(１６日分)